

令和4年度事業計画

新型コロナウイルス感染症のパンデミックが始まってから既に2年余りが経過したが、未だに収束が見通せない状況が続いており、我が国経済はもとより世界経済はリーマンショックを凌ぐほど低迷している。

また、一方では、ロシアによるウクライナ侵攻に伴い、欧米諸国によるロシアに対する経済制裁が行なわれる中、更なる原油高や食料調達不安など経済制裁による世界経済への影響が懸念され、新型コロナウイルス感染拡大による景気低迷と併せ社会経済情勢の不透明性が増している。

このような状況ではあるが、5年間で15兆円規模の「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」に基づき令和3年度の補正予算が確保され、令和4年度当初予算についても同5か年計画に呼応した予算案が上程されている。

しかしながら、世界経済低迷の長期化が見込まれ、今後、更なる民間景気の低迷やこれに伴う税收減が懸念されることから、引き続き、国土強靱化などの社会資本整備費の確保、大規模で即効性のある経済対策について、あらゆる機会を捉えながら、時宜を得た要望を国、県等関係機関、関係国会議員へ行っていく必要がある。

また、令和4年4月からは国土交通省が発注する全ての総合評価落札方式の工事等に導入される賃上げ加点制度が会員にとって取り組み易い運用となるよう引き続き、課題や問題点、改善点などを国や関係国会議員に要望していく必要がある。

このように様々な課題がある中ではあるが、地域建設業が将来にわたって地域の安全・安心を守るという社会的使命を果たしていくためには、企業経営の安定化を図り、災害や除雪等への対応に必要な人員、機材を維持し、常に稼働体制を整えておかなければならない。

少子高齢化、長年にわたる建設投資の大幅な減少と受注競争の激化等により、離職者の増加、若年入職者の減少といった構造的な問題が生じてきており、将来の建設産業を支える「担い手の確保・育成」が、近年の建設業界の喫緊の課題となっている。

さらに、新・担い手3法及び改正された発注関係事務の運用に関する指針や公共工事の入札及び契約の適正化を図るための措置に関する指針等により、担い手の中長期的な確保・育成のための適正利潤が確保できる予定価格の設定、ダンピング受注の防止、計画的な発注、適正な工期設定、施工時期の平準化などが現場で実現できるよう、これらの適切な運用に向け積極的に活動していかなければならない。

また、働き方改革関連法による建設業への時間外労働の罰則付き上限規制の導入を3年後に控え、働き方改革の着実な進展に向けた取組が必要である。

以上のような状況を踏まえつつ、令和4年度の事業計画を次のとおり策定し、地域を支える建設業が着実に発展し、将来にわたってその社会的役割を果たしていくために必要となる諸施策・諸事業を、全国や県内の建設産業関係団体とも情報を共有し連携しながら、計画的に推進する。

1 建設産業の振興

項 目	細 項 目
(1) 社会資本整備の計画的推進と国土の強靱化	① 社会資本整備の計画的な推進 ② 公共事業予算の安定的・持続的な確保 ③ 防災・減災対策など国土強靱化の推進
(2) 新・担い手3法の適切な運用と入札契約制度改革への対応	① 運用指針に基づく入札契約事務執行の徹底 ー 予定価格の適正な設定、適正な工期設定、適切な設計変更、 ダンピング受注防止、発注や施工時期の平準化などー ② 国・県・市町の入札契約制度改革への提言・要望活動の実施 ③ 工事の設計・積算、受発注、施工段階における諸課題の解決
(3) 建設産業の健全な発展	① 兵庫県建設産業団体連合会活動の推進 ② 兵庫県土木施工管理技士会活動の支援 ③ 兵庫県建築施工管理技士会活動の支援 ④ i-Constructionの推進に対応した情報化施工に係る見学会・講習会等の開催 ⑤ 経営革新・営業強化、コスト縮減等のための各種講習会等の開催 ⑥ 生産性の向上等施工体制の近代化のための講習会等の開催 ⑦ 法令遵守のための講習会等の開催 ⑧ 資格取得のための講習会等の開催 ⑨ 環境に配慮した企業経営の推進 建設副産物のリサイクルの推進、建設廃棄物の適正処理の推進 ⑩ 建設業総合補償制度への加入の促進

2 担い手の確保・育成と建設雇用改善の推進

項 目	細 項 目
(1) 担い手の確保・育成の推進	① 協会主催による合同企業説明会の開催 ② 建設労働者育成支援事業の実施 ③ 建設キャリアアップシステムの推進 ④ 建設業若年者入職促進・人材育成事業の実施 ⑤ 兵庫県建設業育成魅力アップ協議会への参画 ⑥ 兵庫県建設産業人材確保推進連絡協議会の開催 ⑦ 現場見学、体験実習及び現場実習の支援 ⑧ 建設サマーセミナーの開催、建設業魅力説明会の実施
(2) 技術者・技能者の養成	① 三田建設技能研修センターとの連携の強化 ② 人材育成のための各種助成金制度の活用促進 ③ 技術・技能の向上のための各種講習会の開催
(3) 労働福祉の改善	① 建設共済制度（法定外労災補償制度）への加入の促進 ② 社会保険加入対策への適切な対応 ③ 建設労働者の退職金制度の確立と建退共への加入の促進 ④ 労働災害防止など建防災との連携の強化
(4) 建設雇用改善の推進	① 雇用改善推進事業実施計画の策定・推進 ② 雇用改善に関する調査の実施 ③ 雇用改善に関する啓発

3 地域社会への貢献

項 目	細 項 目
(1) 社会貢献活動の推進	① さわやかな県土づくりのためのクリーンアップ活動の実施 ② 「子ども110番の車」パトロール事業の実施 ③ 青年部会活動等の推進
(2) 災害時の緊急対応等住民支援活動の推進	① 防災協定連絡網及び提供可能資機材の備蓄状況の的確な把握 ② 防災訓練への参画 ③ 災害時の事業継続計画（BCP）の策定支援 ④ 兵庫県住宅再建共済制度の普及促進の支援

4 戦略的広報活動の展開

項 目	細 項 目
(1) 建設業の果たす役割の広報	① 新聞紙面を活用した情報発信－建設技術者・技能者の活躍－
(2) 広報活動の推進	① 若年層向けWeb広告の製作・発信 ② 協会ホームページによる建設業の魅力発信 ③ 「協会ニュース」及び「トライアングル」の発行 ④ 「建設ふれあいまつり」など、各種事業を通じ建設業の魅力発信

5 業界活性化の推進

項 目	細 項 目
(1) 団体・企業行動の確立	① 建設企業（団体）行動憲章の遵守 ② 独占禁止法の遵守
(2) CSR活動と業界活性化の推進	① 企業の社会的責任を果たすため経営戦略・組織体制の確立 ② コンプライアンスへの積極的な取組
(3) 暴力追放の徹底	① 暴力団排除条例の遵守と新規加入会員からの誓約書の徴収 ② 暴力団追放兵庫県民センター、兵庫県建設業暴力追放協議会との連携の強化

6 表彰及び会員相互の交流等

項 目	細 項 目
(1) 表彰制度の積極的活用	① 建設関係功労、雇用改善功労等の表彰の推進 ② 国、県、全建等への積極的推薦
(2) 会員相互の交流	① 本部、支部及び会員相互の連携強化 ② 慶弔の実施